

ハレット

晴天に恵まれ、パノラマスケッチ

東支部 阿部 勉

今年の企画は、長野、新潟県境の妙高・黒姫方面にいたしました。遠方で高速道路の渋滞、寒さ対策等心配がありましたが、結果は幸運にも道路はスイスイ、天気は小春日和となりました。

初日は雄大な妙高山を眼前にして描きました。近くにはレストランがあり、我々の仲間もコーヒーを飲んだりして観光気分も味わえました。夕食後、真剣な合評会をしました。

2日目は午前中のみホテル前で妙高山と黒姫山を左右に見て、山吹色の唐松林の原生林を見ながらのパノラマスケッチをいたしました。

お昼に切り上げ、帰途といたしました。帰りも順調で夕方6時半には東海に到着しました。

仲間の内にどなたか晴れ男、晴れ女がいたのでしょうか、とても充実した二日間でした。皆様のご協力ありがとうございました。



ホテルベランダから
妙高山をスケッチ



眠らないでねー、合評会ですよ〜。

好評だった「どごだが わがっけ」展

美術連盟事務局長 本多 清子

第77回東海村文化祭の絵画彫刻作品展は、10月30日から3日間総合体育館で行われました。作品総数76点(一般19点含)の日頃の成果が結集。中でも新企画「東海村どごだが わがっけ」展は選抜された9名のいずれも力作ぞろいでした。

来場者は首をひねったりしながら、しばし見つめたあと、描いた作品を身近に感じていただき会話が弾んでいました。

今年は爽やかな秋晴れに恵まれましたが、新型インフルエンザ流行の影響もあってか、例年より来場者は少なめでした。しかし、新企画の好評の声を多くいただきました。美術連盟の頑張りが見せ所と肝に銘じ、次回の励みとなりました。



「どごだっぺ」と札をめくって
確認する来場者



文化祭2日目が開かれた、子ども体験広場「ねん土であそぼう」のようす。
文化協会主催の行事に協力しました。
(協力者：高橋、本多、櫻井、木村)



Teaタイム

南支部
堀川豊彦さんに



Q 絵を始めてから何年になりますか、きっかけは何ですか？
 A 小学生の時に親から油絵の用具一式を買い与えられたのが始まりだとしたら、50年は経つことになりますね。同じ年頃の子と比べて描く絵がませていたらしく、親は期待(間違った?)を持ったようです(笑)。もちろん本格的に始めたのは東海美術連盟に入会してからで、20年くらいです。ちっとも進歩していませんね。

Q 現在は東京でのお仕事とお聞きしましたが、東京で絵を描く機会はありますか？

A 東京では正直言ってほとんど描いていません。もっぱら展覧会を見たり題材をさがしたりで充填をしています。でも、東海村の展覧会の出品作がない！とか個展が迫ってきた！となると、泥縄で描くこともあります。

Q リコッテイで2年続けて個展をされていますが、これからの予定を聞かせてください。

A 定年記念だとか何だとか理由を付けては下手な絵をお見せしていますが、そうでもしないと努力しない人間なものですから。東京生活もあと2年くらいになりそうですから、その頃を目標に東京さよなら記念の個展をしてみたいですね。

Q 絵以外に楽しんでいることは何ですか、絵は堀川さんにとって何番目の楽しみですか？

A 古い順から言うと、登山、俳句、会社の文芸誌の編集委員、フィットネス(筋トレ、水泳、エアロビクスなど)、社交ダンスなんてのをやっています。絵は一番古くてやはり一番の楽しみかも。

Q いつも穏やかな雰囲気堀川さんですが、その秘訣は何ですか。

A 家内が聞いたらウッソー！と言いたそうな質問ですね(笑)。秘訣と言っても別にあるわけではありませんが、美しい芸術を鑑賞し、美しい風景や花や女性を見て描いていたら、ストレスもありませんからね。自然に穏やかになると思います。

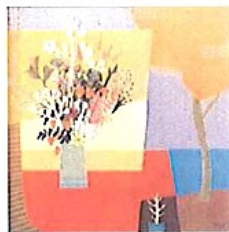


リコッテイ個展会場で(平成21年2月)

茨城県芸術祭 美術展覧会開かれる 入選おめでとう!! (10月3日~10月18日)



望 佐久間 敦彦



花果 佐藤 静枝



窓辺 柴田 伊久代



山容悠久 萩野谷 博

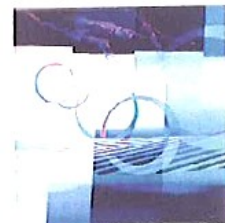
会員作品
から



時 石山 匠



記憶の人 柴木 敬子



宙の指環 高橋 忠治

information

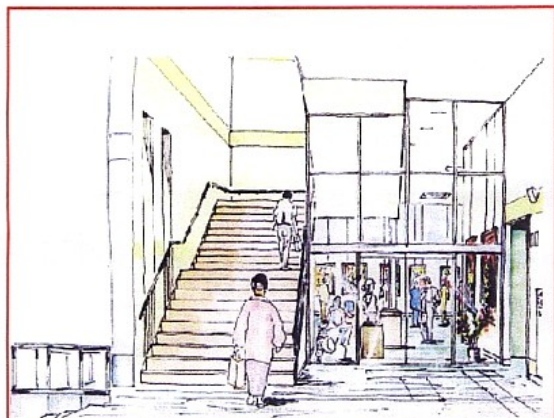
H22 1/24日 午前中、アートロードキックオフ 午後、美術連盟新年会 中丸コミセン
 2/1~4/30 第22回アートロード展
 2/25日~3/9日 アートフラッグ小品展 リコッテイー

パレット編集員 木村、柴田、塙 / 高野 (イラスト)

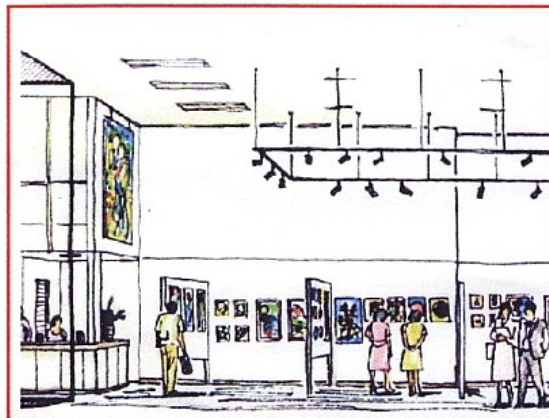
東海ステーションギャラリー改修工事始まる！

☆スケジュール

12月から工事に着手し、3月末に完成する。リニューアルオープンとして4月4日からの第22回アートロードギャラリー展が1,2階を使って開催される。



1階の入り口付近



1階ギャラリー

☆おもな改修内容について

- ・1,2階の展示室内での階段の連絡はなく、それぞれ別個の展示室となる。
来客接待、喫茶スペースはつくらない。
- ・1,2階とも室内照明を水銀灯から蛍光灯に変更する。1階には吊り下げ型のスポットライトを新設する。展示効果の向上と壁面の拡張のため、西側窓を壁面化する。
- ・ピクチャーレールは250cmの高さとし、展示を容易にする。したがって2階は既存のピクチャーレールとあわせ、2段使用ができる。
- ・1階の出入り口は現在と同じ箇所となる。入り口や階段をガラス壁とし、自動ドアに変更する。1階には、受付員の休憩スペース、収納スペースを確保する。

これから着々と改修工事が進められることとなります。リニューアルオープンが楽しみです。

子ども夏休み作品を会員がアドバイス



8月25日に開かれた、文化協会主催の行事「子ども夏休み作品教室」に美術連盟からは、12名の会員が協力しました。

ポスターや公募作品、自由画などの制作アドバイザーになり41名の子どもたちから、そしてお母さんがたから喜んでもらいました。